

Audio & Visual Connectivity

MVDS Wireless Bridge BR-1



映像の配信ポイントをフレキシブルに

概要

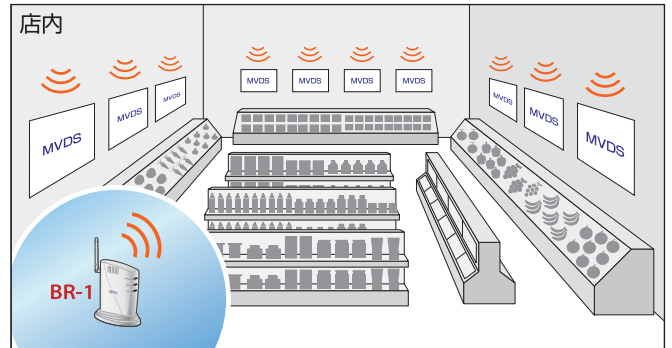
無線LAN環境での、さまざまな問題を解決、または補完する為のMVDS専用機器です。本製品を利用することで、より広く、より遠くに、隅々まで安定性の高い映像配信を実現します。

無線LANは障害物や距離に弱く、特にIEEE802.11aになるとLOSの確保が一つの条件となってきます。また、距離を伸ばせば伸ばす程、指向性アンテナやノイズ対策が必要となってきます。そこで、ある程度の位置まで有線で伝送し、無線LANを設置しても問題ない場所から無線LAN伝送させることで、今まで不可能であった場所への配信を可能にします。

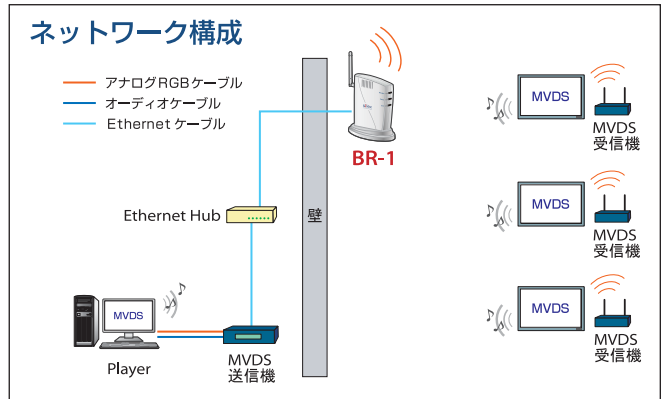
特徴・機能

- 無線の届かない場所への映像配信を可能に
障害物が多く、LOS(Line Of Sight)が確保できない場所での利用に便利です。
- 長距離・広範囲での映像配信を可能に
遠すぎて電波が届かない場所へ有線と無線を複合することで広範囲にサポートします。
- コンパクトで場所を取らない、重さ・サイズ
軽量・コンパクト設計。
- 送信機から有線経由のデータを無線(Ad-Hoc)で受信機へ配信
- MVDS Manager/Agentからのコントロール・設定が可能(MVDS Managerから統合管理)
- MVDS送信機と同様の機能搭載
 - Ad-Hoc送信(室内向け)
 - マルチキャスト配信
 - オートチャンネルサーチ(起動時)
 - SSIDブロードキャストON/OFF
 - RSSIや接続受信機の状態を確認可能
 - Firmware Update・再起動をリモートから可能

構成例



店内にあるディスプレイに壁の奥にある事務所からコンテンツ配信。



製品に関するご質問は
弊社カスタマサポートセンターまでお問合せください。

カスタマサポートセンター
E-mail:support@silex.jp

TEL. 0774-98-3981

●Microsoft、Windowsなどは米国マイクロソフトコーポレーションの米国および、その他の国における商標または登録商標です。 ●Mac OS、Macintoshなどは米国および、他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
●その他記載された社名及び製品名は各社の登録商標または商標です。 ●改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。記載の仕様は2009年3月現在のものです。

500.0609.1